

■立3・4・15号すずかけ通り線、立3・4・21号国立駅東大和線 都市計画道路の整備に関する説明会

都市計画道路の整備に関する説明会における質疑応答や当日いただいた質問・意見カード等により、多くの皆さまからご質問やご意見をいただきました。いただいたご意見、ご要望等については、可能な範囲で市の考え方をお示し、以下のとおりまとめました。今後の説明会や事業のなかで参考といたします。貴重なご意見ありがとうございました。

- ◆ 説明会の日時：平成29年5月25日（木）19：00～  
平成29年5月27日（土）10：00～
- ◆ 場 所：けやき台小学校 体育館
- ◆ 参加者：5月25日（木）…約80名  
5月27日（土）…約70名
- ◆ 質問・意見カード回収数：13件

主な意見等と市の考え方

番号	項目	意見等の概要	市の考え方
1	都市計画道路全般について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年8月の説明会では、事業費が概算40～50億円かかると言っていた。この都市計画道路は多摩南北5路線の南北間を補完する位置づけということだが、これだけの費用をかける理由はなぜなのか。必要性があまりにも低い。</li> <li>・ 計画決定当時と状況が変わっているため、計画を見直すべきである。</li> <li>・ 50年間にできた町並と住居環境が分断されるため、この計画に反対します。</li> <li>・ 既に人口減少が始まり、自動車台数が更に減少することが</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成28年3月に東京都及び特別区、26市2町で策定した「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」では、未着手の都市計画道路を対象に15の検証項目に照らして必要性を確認し、立3・4・15号線及び立3・4・21号線の必要性を確認しています。その結果、地域の将来像や地域的な課題の解決に向け、重要性・緊急性を考慮し、今後10年間で優先的に整備すべき路線として選定しています。道路は骨格となる幹線道路とその道路を補完する道路により道路ネットワークが形成されることにより機能します。都市計画道路の整備</li> </ul>

		<p>明白の状況で、今更、巨額の税金を掛けて環境破壊の道路を何の為、誰の為に強行するのですか？全面的見直しが必要です。</p>	<p>効果としては、道路ネットワークの形成により府中道の通過交通の減少や新たなバス路線の期待がされること、また、延焼遮断帯が形成され、避難経路へのアクセスの確保がされること、消防自動車をはじめとする緊急車両の通行の確保など、地域の安全性・防災性の向上が期待できます。</p>
2	都市計画道路全般について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 反対の意見は無視して事業を進めるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業に反対されている方、疑問を持たれている方、諸事情を抱えている方など、様々な状況を踏まえて、ご理解ご協力がいただけるように丁寧な説明に努めていきます。</li> </ul>
3	都市計画道路全般について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立川市が施工する部分は立川市の予算なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市計画道路の整備にあたっては、立川市が施行者となる場合は、立川市が予算立てしますが、国や東京都からの交付金や補助金を受けて実施します。</li> </ul>
4	都市計画道路全般について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業認可から5～7年後というのではなく、オリンピックまでに完成させる意気込みで取り組んでほしい。</li> <li>・ 住環境がよいということで住み始めた人がいるが、これまで府中道の課題は抜本的に改善されていないため、課題を解決するために都市計画道路の整備を早期に進めてほしい。</li> <li>・ バスの便が悪く、くるりんバスも廃止されてしまったので、バス路線になり得る道路整備を早期に進めてほしい。</li> <li>・ 資料で示されているスケジュールでは、事業認可後概ね5～7年で都市計画道路完成ということでよいのか。子育て中であり、不安に感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立川市として早期に事業を進められるように努力いたします。</li> <li>・ 現時点での目標としては、平成30年度中に事業認可を取得し、概ね5～7年かかると考えています。一方で、事業を進めるにあたっては、関係機関との協議・調整や用地買収が伴うため、スケジュールを明確にすることが難しい状況です。関係する地権者の方々へは、丁寧な説明に努め、事業を進めたいと考えています。</li> </ul>
5	都市計画道路全般について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業認可は具体的にいつ取得するのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業認可取得の予定としては、平成30年度中に事業認可の取得を目標としています。詳細な予定は、今年度を実施する用地測量、関係機関との協議・調整の進捗により明確になってくる</li> </ul>

			と考えています。
6	都市計画道路全般について	・ 立3・4・21号線は国立駅まで通るのか。	・ 都市計画道路の計画としては立川市区間が立3・4・21号線、国分寺市区間が国分寺3・4・16号線、国立市区間が国立3・4・12号線として国立駅の北口まで続いています。
7	都市計画道路全般について	・ 無電柱化をしていただきたい。	・ 無電柱化については、検討していきます。
8	都市計画道路全般について	・ 用地買収等で長期化する場合、一部供用も考えていただきたい。	・ 用地買収の進捗状況を踏まえ、一部供用について検討していきます。
9	交通量調査について	・ 交差点需要率(例)⑤(けやき台小西)の数値が現在と平成37年では、0.5から0.4に減少することだが、理由について説明してください。	・ 数値の減少については、事業区間の完成により、高木通りから五日市街道に道路が接続されたことから、国分寺市方向からの交通が五日市街道とすずかけ通りに交通分散が図られ、その結果、けやき台小西の交差点需要率が低下したものと考えています。
10	交通量調査について	・ 府中道の交通量はなぜ減るのか。	・ 府中道の交通量の減少理由については、都市計画道路が整備されることにより、利用する道路が都市計画道路へ分散が図られることが1つの要因であると考えています。
11	交通量調査について	・ 現在の交通量は昨年12月より増えているのではないか。調査はいつ実施したのか。また、交通量調査の結果は何に使うのか。	・ 調査は平成28年12月6日(火)に実施しています。それ以降、調査はしていません。交通量調査の結果は都市計画道路の規格や構造等を決定するために活用します。
12	交通量調査について	・ 都市計画道路が全部整備できた場合の交通量推計についても行うべきである。	・ 交通量推計は様々なケースを考慮し、検証しております。今回の説明会では代表的なものとして本都市計画道路が整備されたケースをお示ししました。
13	交通量調査について	・ 人口減少傾向下において、通行量が増えるという前提条件が異常である。他の前提条件での通行量の再計算を希望します。	・ 将来交通量の推計は、国土交通省が5年に1回の割合で実施している道路交通センサスのOD調査を基として解析をしています。道路交通センサスの将来交通量の推計は、将来人口、国

			内総生産額（GDP）等の社会経済状況に基づいて推計をしていますので、将来推計の根拠としては信頼できるものと考えています。
14	交通量調査について	<ul style="list-style-type: none"> <li>“交差点需要率”の説明及び数値は理解不能であり、新道建設の必要性をむしろ否定するものです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交差点需要率を基に都市計画道路の整備前後の交差点の状況をご説明したものです。今回お示しした交差点需要率は、都市計画道路が整備後においても現状の交差点で交通処理が可能であるか検証したものです。</li> </ul>
15	隣接市との連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>国分寺市施行の約690m（国分寺3・4・16号線）については、国分寺市に聞かないと詳細は分からないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高木通りから国分寺市立第二小学校までの約690m（国分寺3・4・16号線）は第四次事業化計画において、優先整備路線に位置付けています。国分寺市からは「具体的なスケジュールは未定であり、市の財政状況や既に事業化されている路線の進捗状況を見ながら、計画的に優先整備路線の事業化の時期について検討していくようになる。」と聞いております。今後も都市計画道路の進捗状況を踏まえ、国分寺市と情報共有しながら、両市で同様の対応ができるよう引き続き調整をしていきます。</li> </ul>
16	隣接市との連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>国分寺市に住んでいるので、立川市報では情報が入らない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>立川市のホームページに随時情報を掲載する予定ですが、国分寺市と連携し、必要に応じて国分寺市報などへの掲載依頼することや、直接関係する方々へは個別にご連絡するなど、情報提供に努めていきたいと考えています。</li> </ul>
17	隣接市との連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>立川市だけが都市計画道路を整備してもバスは通らない。立川・国分寺・国立の3市で連携すべきである。スケジュールについても、3市全体のものを示してほしい。</li> <li>国分寺市側との調整はどうなっているのか。両市が同じペースで計画を進める必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画道路は本路線が整備されるだけでなく、他の都市計画道路も整備され道路ネットワークとなって本来の効果が発揮されるものと認識しています。このことから、関係市と連携を図り、都市計画道路の事業を進めていくことは重要と考えています。一方で、各市の財政状況や政策が異なること、本都市計</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周辺自治体と密に連携し、できる限り早く整備できるよう尽力いただきたい。立川が整備されないとその先が整備できない。</li> </ul>	<p>画道路が測量調査の段階であり、整備スケジュールが明確に示すことができない状況など、関係市を含めた事業スケジュールを示すことは現時点では困難と考えます。その中では、本都市計画道路の事業を優先して早期に進むよう努力するとともに、関係市とも連携して事業を進めていきたいと考えています。</p>
18	バス等の公共交通について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立3・4・15号線、立3・4・21号線ができることで、バスが通るようになるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来的にはバス路線になり得ると考えています。最終的には、バス事業者の判断により、交通管理者との協議によって決定されることとなります。</li> </ul>
19	バス等の公共交通について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 整備に反対はしませんが、若葉町から国立駅までのバス路線の変更は今の段階ではできないのではないのでしょうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状の道路状況ではバス路線の変更は困難と考えます。本都市計画道路の整備がされることで、将来的にはバス路線になり得ると考えています。最終的には、バス事業者の判断により、交通管理者との協議によって決定されることとなります。</li> </ul>
20	用地買収について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立ち退きが必要な人の中には、若葉町に住み続けたい人もいます。用地を確保するなど若葉町に住み続けられるように代替地など準備をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市として可能な範囲で地権者の方の要望に沿うように事業を進めたいと考えています。</li> </ul>
21	用地買収について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「移転をしたくない」、「事業を中止にしてほしい」と言い続けた場合、最終的にはどうなるのか。</li> <li>・ 立ち退きを迫られる住民に対しての配慮（精神的苦痛、計画への推進の不安）が足りません。このままでは、反対です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 皆様のご理解が得られないなかで、強制的に事業を進めることは考えておりません。事業について、皆様のご理解ご協力が得られるよう丁寧に進めていきます。</li> </ul>
22	用地買収について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 残地の買収について、法的な根拠を示してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市計画道路は都市計画法に基づく都市計画事業であり、同法の規定により都市計画事業認可を取得した場合には、土地収用法の規定が適用されます。残地の収用については、土地収用法第76条の収用請求権を定めた規定があります。</li> </ul>
23	用地買収について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅は整備エリアにかかるかどうか微妙であり、不安を抱</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市計画道路に関係する土地所有者の皆様には、今年度、境界</li> </ul>

	て	<p>えているので丁寧に対応いただきたい。子育て上の心配も大きい。</p>	<p>立会いをお願いし、土地の境界確認をします。その後、用地測量の調査を経て、都市計画道路の位置が明確になります。このことから、関係する皆様を対象として用地測量の説明会を行い、状況に応じて個別の対応をするなど、皆様のご理解ご協力が得られるよう丁寧に進めていきます。</p>
24	用地買収について	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地、建物の買収、補償について、具体的な条件を公表してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地、建物の買収については、事業認可を取得した後に行う物件等の調査で建物や塀、庭木等の状況を詳細に調査し、補償額の算定をします。具体的な補償内容等については、物件等の調査の際に説明する他、調査をする前に説明会を開催し、丁寧に進めていきます。</li> </ul>
25	通学路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>けやき台小学校と若葉小学校の統合にあたって、児童は五日市街道を通学路として使用する。教育委員会から信号等が課題となっている話は来ているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学路に関わる安全対策については、教育委員会が学校、PTA、警察、関係団体、市関係部署と進めています。五日市街道を南北に横断する個所としては、3箇所の交差点が課題であり、今後の対応としては、各交差点に注意喚起の看板・標識等を設置・更新するなどの検討をしていることを確認しています。</li> </ul>
26	通学路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>けやき台小学校と若葉小学校の統合に伴い、児童達は五日市街道に加えて、交通量が増える立3・4・15号線を渡ることになるため、この計画に反対します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>立3・4・15号線の道路としては、歩道を3.5m確保し、車と人が完全分離できるようになっています。要所では横断歩道を設け、信号機を設置するなど安全性を確保することで対処したいと考えています。</li> </ul>
27	その他事業に関連する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年の説明会との違いは何なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年の説明会では現況測量等の調査を行うための事前説明会として開催したことから、お示しできる資料がありませんでした。今回の説明会では現況の平面図に計画線を示した図面や交通量調査等の結果について説明をしました。</li> </ul>
28	事業に関連する	<ul style="list-style-type: none"> <li>次回の説明会では正確な地図をください。(最新の測量後</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画道路に関係する土地所有者の皆様には、今年度、境界</li> </ul>

	その他の内容	の地図)	立会いをお願いし、土地の境界確認をします。その後、用地測量の調査を経て、都市計画道路の位置が明確になります。測量の図面については、関係する権利者の皆様にお渡しできるよう個別に対応させていただきます。
29	事業に関連する その他の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページへの議事録アップロードが遅すぎる。もう少し早くしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページに掲載するまでに時間がかかることについて、ご迷惑をおかけしております。皆様からのご意見やご質問のなかには、関係機関や庁内の関係部署に跨る内容があることから、回答の正確性を期すため十分な調整が必要であり、時間を要していることがあります。できる限り早期に掲載できるよう努力していきますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。</li> </ul>

## その他、要望等

- ・ 立川市の将来性、大きなポテンシャルに魅力を感じて、立川の地に家を買った。全国自治体をリードする斬新な政策立案を期待している。職員の方々には情熱とプライドを持って取り組んでほしい。
- ・ JR 中央線の複々線化はどうなったのか。通勤混雑解消のための努力が足りない。総武線（東西線）各駅電車が三鷹から立川に延伸すれば立川の利便性、街の魅力はもっと高まる。本気で取り組んでほしい。
- ・ 東京都は 23 区中心の考え方でなく、もっと多摩への投資を大幅に増やすべきだ。その面でも、立川市は多摩の代表として、東京都にもっと強く働きかけるべき。
- ・ 車の使用を限りなくミニマイズして、快適な生活を送れる“コンパクトシティ”を目指すことで、仕事の達成感を得ることができるのではないか。住民、市民はきっと感謝すると考えます。